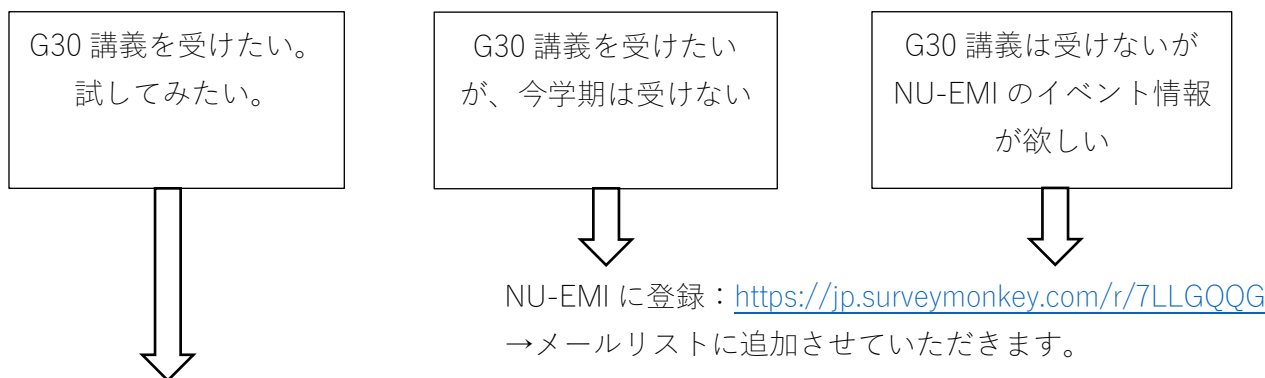


NU-EMI 2022 Spring
登録方法と G30 講義受講・サポートまでの流れ

今学期は以下の登録方法とします。



G30 講義を受けたい方：

Step1 講義を選んで、受講方法を決めてください。

- 1 NU-EMI web サイトの時間割(タイムテーブル)、講義一覧 (コースリスト)、シラバス等から受講したい講義を探してください

<講義を探す方法>

- ・ NU-EMI 講義：担当教員から日本人学生を受け入れ了解済みの講義です (随時更新します)
 - コースリスト・タイムテーブル：<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/course/>
 - シラバス & 先生からのメッセージ：<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/syllabi/>
- ・ 全学教育科目国際理解科目(EMI 科目)
 - 教養教育院サイト：2022 年度春学期全学教育科目国際理解科目(EMI 科目)履修可能科目一覧 (一覧の科目のほとんどは、上記の NU-EMI 講義に含まれます)
- ・ それ以外の G30 講義

日本人学生の受け入れ可否は、各自で担当教員に問い合わせてください (問い合わせ方法は、Step2 で)

 - 教養教育院サイト：全 G30 教養科目(ILAS)のリスト
<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/?p=1751&preview=true>
 - 各部署のシラバス：講義担当者名などからシラバスを開いて G30 プログラムのものを探してください。

なお、語学の講義、体育や実習などの講義は対象外です。

- 2 講義の受講方法を決めてください

① 「単位取得」：単位の取得を目指します。教務システムによる『履修登録』が必要です。

国際理解科目(EMI 科目)は卒業に必要な単位として認められます。

また、全学教養科目の英語による科目で卒業科目として認められるものもあります。

例：金 2 特別講義 (Biology in English) VASSILEVA Maria,
 金 2 留学生と日本 (新：留学生と日本) 高木 ひとみ
 金 5 共通) G30]Studium Generale B,VASSILEVA Maria

それ以外の G30 科目の単位は、卒業に必要な単位として認められるものと、随意科目単位があります。所属学部、学科、学年によって、G30 講義の単位の扱いは異なります。詳細は、所属の教務に確認してください。

*「随意科目」：卒業要件に関わらない授業科目で、5 段階により成績評価がなされ成績表に記載されます。GPA には算入しません。

②「最後まで聴講する」：単位取得を目指さない/目指せないが、最後の講義まで受講し続けます。

- ・講義には毎回出席してください。出席したりしなかったりは認められません。
- ・受講の記録は成績表に記載されません。
- ・課題、試験等については直接担当教員と相談してください。

③「お試し受講」：講義の難易度、英語レベル等が不安な場合、講義をお試して受講ができます。

- ・試してから、単位を目指すか、聴講にするか、あるいは受講しないかを決められます。
- ・お試し受講期間は 4/11(月)から 4/15(金)までです。
- ・お試する場合も、Step2 の教員と NU-EMI への連絡は必要です。
- ・お試し期間中、まだ受講サポートは受けられません。
- ・お試し受講した結果、受講するか否かを 4/18(月)までに教員に連絡してください。
また、NU-EMI 登録に再入力し、サポートの要不要を連絡してください。
- ・「受講しない」と決めた場合も、教員と NU-EMI に連絡してください。
- ・単位取得受講する場合は、名大ポータルで履修登録が必要となります。

Step2 登録する！

1 担当教員へメール：_

受講する講義の担当教員にメールで、受講（単位取得、聴講）/お試し受講の意志を伝えてください。

- ・メールアドレスは、講義一覧あるいはシラバスに記載されています。
- ・メールの書き方は、後ろの方のテンプレートを参考にしてください。

2 NU-EMI の受講登録：

受講方法、サポートの要不要にかかわらず、下のリンクより必ず登録してください。

教員との連携およびサポートを手配します。また各種情報を提供します。

なお、名大ポータルの履修登録とは別で、連携していません。

リンク：<https://jp.surveymonkey.com/r/7LLGQQG>

3 単位取得を目指す場合は名大ポータルで履修登録：

必ず履修登録期間中に履修登録をしてください*。

NU-EMI の登録と名大ポータルは別で、連携していませんので、両方でおこなってください。

*履修登録する期間は、科目により異なりますので注意してください。

Step3 講義の受講+サポート

1 4月11日(月)の週から講義が始まりますので、受講開始してください。

2 NU-EMI のサポート

・対象者：学期を通して G30 講義を受講*し、サポートを受け続けることができる方。

(お試し受講中は基本的にサポートを受けられませんが、一部のグループ学習に参加できる場合があります。)

*講義を途中から継続できなくなった場合はサポートも中止します。

・サポートの種類：

●**個人指導** G30 留学生チューターによる1対1の指導(週1.5~2時間程度)

1) 講義の担当教員が認めた場合、NU-EMIでG30学生をチューターとして雇用します。

2) 指導時間数は学期を通じて30時間です。できるだけフルで指導を受けてください。

3) 指導内容、指導の方法(対面/オンライン、実施日時、場所等)はチューターと決められます。

参考) NU-EMIのG30チューターが作ってくれた、チューター活動についてのビデオです。

・「NU-EMI Tutoring」に参加したきっかけは何ですか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1171.html>

・「NU-EMI Tutoring」はあなたにとってどのようなメリットがありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1178.html>

・普段の「NU-EMI Tutoring」では何をしているのですか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1203.html>

・興味がある方にアドバイスがありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1210.html>

・印象的な出来事がありますか？

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1219.html>

●**グループ学習** G30 留学生チューターあるいは留学生TAと複数の日本人学生とでグループで学習します。(週1.5~2時間程度)

1) 講義内容によって、講義の担当教員が初めからグループ学習を決定しているものもあります。

この場合は、お試し受講であっても、グループ学習に参加できる場合があります。

参考)グループ学習についての体験談です。(学年は執筆当時のものです)

・理学部4年Sさん <http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/968.html>

・理学部卒業生Tさん <http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1260.html>

2) 日本人学生の受講者数次第で、講義の担当教員がその講義のサポート方法をグループ学習とする場合もあります。

●その他

・NU-EMI講義一覧にないG30講義であっても、担当教員の受講許可を得られたら、NU-EMIにご連絡ください。サポートのご希望があればNU-EMIから担当教員に問い合わせます。

<参考情報>

★ 受講者説明会：

3月31日（木）午後1時からZoomで受講者説明会を開催します。G30教員や、留学生、受講経験者のお話もありますので、お時間が合えばご参加ください。また、当日の録画をNU-EMI webpageに載せる予定です。

<http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/wp/wp-content/uploads/2022/03/668b07af08d59d8d9ea594d8b5548026.pdf>

★ 受講者体験談：

農学部1年Yさん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/962.html
情報学部4年鈴木さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1316.html
生命農学研究科Kさん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1313.html
工学研究科前川さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1300.html
工学部4年Mさん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1345.html
理学部4年志村さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/information/1351.html
経済学部3年奥田さん	http://labguide.bio.nagoya-u.ac.jp/NUEMI/experiences/1616.html

（学年は執筆当時のものです）

★ ご質問や困ったことがあった場合は、お気軽にNU-EMI学生窓口へご連絡ください。

NU-EMI学生窓口：<https://jp.surveymonkey.com/r/VRRTV7Y>

担当教員へメールを送ろう！

- ★必ず全学のメールアドレスから送ってください。(教員が必要な情報です。)
- ★テンプレートの<>内の青文字部分を入れるだけで大丈夫です。
- ★G30 教員には、皆様からメールが届くことをお伝えしていますので、大丈夫です。
* Studium Generale(金曜5限)は教員へのメールが不要です)

<メールテンプレート>

1) 受講の希望を教員に伝えるメール文例:

メールのタイトル : Request to take your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith>,

自
分
の
情
報

I am <Full NAME 名前 例 Hanako MEIDAI (Family name 苗字は CAPITAL letters 全部大文字)> ,
a < 学年 例 first, second, third, fourth > year <SCHOOL 学部 Science, Law, Engineering 等>
student.

My student number is <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) > and my Nagoya University
ID is, < 名大 ID aa0000000 (letters and numbers アルファベットと数字)>.

受
講
方
法

受講方法によって、a,b,c,d の場合から一つ選んでください

a.単位取得受講の場合、

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> for credits.

b.最後まで聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end.

c.学部の制度上、単位が取れないため、聴講のみの場合

I would like to take your course, <COURSE NAME 講義名> to audit to the end, because regulations
do not permit me to officially take your course.

d.お試し受講の場合、

I would like to try your course, <COURSE NAME 講義名> before I decide whether to take it or not.

講
義
内
容
の
知
識

教員への情報として、講義内容の知識をお伝えすると教員も対応しやすいです。

a, b, の場合から一つ選んでください。

a.講義内容について全く知識がない場合 (他学部・学科の講義を受ける場合など)

I have no experience with your course content.

b.講義内容に近い講義を、<日本語で・英語で>受講した経験がある場合

I have taken similar course < Course name > in <Japanese /English > before.

お
わ
り
に

I ask that you add me to the NUCT/CANVAS list so that I can access your course material.

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

2) 受講をやめたい場合のメール文例

受講をやめるのは、何も悪いことではありません。そのように決めた場合、教員にその旨伝えることはとても大事です。受講しないと決めた場合は必ず連絡して下さい。

メールタイトル : Request to withdraw from your course: from a NU-EMI student

メールの本文

Dear Professor <Professor Family Name: 例 Professor Smith>,

I am <Full NAME 名前 例 MEIDAI Hanako (family name in CAPITAL letters 苗字は全て大文字で)> ,
student number <学生番号 1111111 (only numbers 数字だけ) >.

I would like to withdraw from your course <COURSE NAME 講義名>.

Best regards,

<Full NAME 名前 例 Hanako Meidai>

NU-EMI プロジェクト